

東京経済大学報

2023 年度
第 56 卷 4 月臨時号



2023年度 大学役職者から新入生へのメッセージ

2023年度 新任教職員紹介

東経大では資格取得に挑戦しよう！

学生記者が行く！先生インタビュー

東経大で出会った「生涯の師」への手紙

イマドキのTKU生

東京経済大学

2023年度

新入生の皆さんへ

東京経済大学に入学された皆さん、おめでとうございます。

本学は一九〇〇年に創立された大倉商業学校を淵源としており、本年で創立一二三年を迎える伝統校です。当然卒業生は多く、各分野で活躍していますが、とりわけ実業界に多くの人材を輩出してまいりました。今回は、実業界で名を馳せた、そして現在も活躍中の二人の卒業生が在学生の皆さんに送られたメッセージを紹介したいと思います。

最初は、一九五七年に卒業され、最終的には日立キャピタル株式会社(現・三菱HCキャピタル株式会社)の社長・会長を務められ、その名経営から「日立の青い鳥」と称された花房正義さんのメッセージです。「ゼミに積極的に参加し、先生との深い交流を通じて物事の原理・原則を身に付けることは、学生にとって最高の財産になる。」

もう一人は、一九八〇年に卒業され、現在はセブーンイレブン・ジャパンの代表取締役社長を務められている永松文彦さんのメッセージです。「大学でさまざまなことに挑戦すると思いますが、そのベースには学生の本分である『学び』を据えてほしいと思います。」

私自身の経験を照らし合わせてみても、お二人の言葉には大いなる真実が含まれています。皆さんも、花房さんと永松さんのように、授業やゼミに積極的に参加し、先生との深い交流を通じて、大学時代にしか学ぶことができない何かをつかみ取ってください。そして、長い伝統を誇る本学の歴史をさらに一歩前進させる事業に一緒に取り組んでいきましょう。

今年度は総勢一八・四名の新入生編入学・学士入学・大学院等を含むを迎えました。



学長
岡本 英男

大学役職者から新入生へのメッセージ



大学生らしい学び、そして充実した学生生活を期待しているのであれば、ゼミに入ることを強くお勧めします。本格的なゼミ活動は2年生からが基本となりますが、どのゼミが自分に向いていそうか1年生の間によく調べておきましょう。

副学長
近藤 浩之

大学生になると、多くの人やものと関わることになり、世界が格段に広がります。社会で活躍する自分を思い描き、経済学部での学びも活かしつつ、自らの可能性を広げることに全力を注いでください。

経済学部長
中村 豪



充実した4年間となるかどうか。それは自分の気持ちひとつです。目先の結果にとらわれず、時には丘の上から遠くを眺めるように未来の自分もイメージしながら様々なことに挑戦していきましょう。そこから生まれる自分だけの目標。自分を前に進める最大のエンジンです。

副学長
羽貝 正美

充実した大学生活は、学生一人一人のモチベーションによって決まります。待っているだけでは、学位記しか手に入らないかもしれません。私たちは、一人一人のモチベーションに全力で応えていきたいと思っています。

経営学部長
本藤 貴康



昨春に立ち上がったコミュニケーション学部の2学科体制も2年目に入り、いよいよ本格化します。新たな気持ちでコミュニケーションについて考え、問い直し、諸々の課題に取り組んでいきましょう。

コミュニケーション学部長
山田 晴通

ようこそ！東京経済大学へ。キャンパスは学びと出会いの宝箱、この場所で一生の友人と巡りあい、生涯の師を見出し、人生のテーマを探してみませんか。本学で身につける教養と知性で確かな未来に踏み出しましょう。

全学共通教育センター長
高井良 健一



大学(university)は、1つの宇宙(universe)といってもよい、この世のあらゆることを学ぶことができる面白いところです。この機会をフルに活用して、世界を知り、自分を知り、きっとあなたを待っている人のために勉学に励んでください。

現代法学部長
藤原 修

大学で得られる一生の宝物は、友との語らい、師との交わり、そして本との出会い。とりわけ、活字を読む習慣が「考え抜くためのパワー」を生みます。「知のタイムマシン図書館」なしには、皆さんの大学生活は始まらない！

図書館長
米山 高生



2023年度新任教職員紹介

- ① 主な担当科目
- ② 趣味・特技
- ③ 東経大での抱負



経済学部

准教授
栗田 健一
(くりた けんいち)

- ① コミュニティの経済学、経済学ワークショップ 他
- ② レトロゲーム、90年代英米音楽
- ③ 学生の挑戦意欲を促し、成長を実感できる経済教育を進めます。



経済学部

特命講師
渡邊 壽美子
(わたなべ すみこ)

- ① キャリアデザイン入門、キャリアデザイン発展、経済学部女子のキャリアを考える 他
- ② ピアノ・反田恭平ファン
- ③ 人を元気にし、未来に橋を架けるような存在でありたいです。



経営学部

准教授
宮武 宏輔
(みやたけ こうすけ)

- ① 物流論、流通情報システム論、ケース・メソッド 他
- ② 野球観戦(鷹党)、アニメ・漫画
- ③ ロジスティクスの面白さや奥深さを学生や社会に発信したいです。



経営学部

専任講師
鈴木 雅康
(すずき まさよし)

- ① 簿記原理、応用簿記、財務会計論、会計学原理、会計PPへの入門講座 他
- ② アニメ・映画鑑賞、お散歩
- ③ 教育・研究を通じて、本学に貢献できれば幸いです。



経営学部

専任講師
ファン ティスアントー

- ① 国際経営論、会社入門、基礎経営学、英語で学ぶ経営学 他
- ② 本を読むこと
- ③ 経営を楽しく学びます。



コミュニケーション学部

客員教授
早船 健一郎
(はやふね けんいちろう)

- ① メディアデザインワークショップ、身体表現ワークショップ、表現と批評 他
- ② 映画鑑賞、登山、読書
- ③ アニメーションの活用方法などご指導させていただければと思います。



現代法学部

教授
始関 正光
(しせき まさみつ)

- ① 民事手続と法、民法(物権法、担保物権法、不法行為法、家族法)、裁判傍聴演習 他
- ② 登山、スキー、音楽鑑賞
- ③ 裁判官、立法担当官としての経験を若人の育成に活かしたい。



現代法学部

教授
花本 広志
(はなもと ひろし)

- ① 消費者問題と法、民法(契約法、物権法、担保物権法、不法行為法、家族法) 他
- ② 料理、スキー、PC自作
- ③ 法学の「楽しさ」を学べるような授業をしたいと思います。



現代法学部

専任講師
今岡 奏帆
(いまおか かなほ)

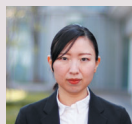
- ① 国際人権法、国際社会と法、国際環境法 他
- ② 革靴作り、フェンシング
- ③ 学生さんとの交流の中で、私も常に成長していきたいと思えます。



現代法学部

専任講師
二見 絵里子
(ふたみ えりこ)

- ① 被害救済と法、国際環境法、民法(不法行為法) 他
- ② 旅行
- ③ 精一杯努めてまいります。よろしくお願いたします。



全学共通教育センター

専任講師
李 杏理
(り へんり)

- ① 人権論、現代社会の基礎知識 他
- ② カラオケ、森に行くこと
- ③ 学ぶことの喜び、探究することの楽しさを皆様と共有したいです。



全学共通教育センター

特任講師
石川 毅
(いしかわ たけし)

- ① 英語コミュニケーション、総合英語セミナー 他
- ② 音楽、落語、探偵小説鑑賞
- ③ 英語が苦手な人でも楽しめるような授業をしたいです。



全学共通教育センター

特任講師
押川 智貴
(おしかわ ともき)

- ① スポーツ、スポーツの科学、健康の科学 他
- ② 散歩、球技
- ③ 皆さんと一緒に運動・スポーツの素晴らしさを実感したいです。



全学共通教育センター

特任講師
小谷 尚子
(こたに なおこ)

- ① 英語コミュニケーション、総合英語セミナー 他
- ② 美術館巡り
- ③ 実践的な授業を行っていきたく考えております。



専任職員

総務課付
鈴木 詩織
(すずき しおり)

- ② 世界中の犬を愛でること
- ③ 親しみやすい職員を目指し、感謝を忘れず誠実に頑張ります。



専任職員

総務課付
山田 千紘
(やまだ ちひろ)

- ② 読書、楽器の演奏、写真撮影
- ③ 何事にも真摯に、誠実に取り組んでまいります。

2023年1月1日付配属



専任職員

学務課
海保 吏
(かいほ つかさ)

- ② スポーツ観戦、乗馬
- ③ 東経大の維持・発展に貢献できるよう努力していきます。



専任職員

学務課
斉藤 壮太
(さいとう そうた)

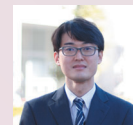
- ② 睡眠
- ③ 慣れないことが多いですが、何とか頑張ります！



専任職員

キャリアセンター
庄司 裕紀
(しょうじ ひろき)

- ② テニス
- ③ 東経大の更なる発展に貢献できるよう精一杯努力してまいります。



専任職員

学生課
渡邊 直人
(わたなべ なおと)

- ② 国内旅行
- ③ 窓口で学生の皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！

東経大では資格取得に 挑戦しよう！

「実学」を重視する東経大だから手厚い！一度は活用したい資格取得サポート。
東経大が、資格取得のためのサポートが手厚いと言われているのを知っていますか？

その大きな理由のひとつが、「キャリア・サポートコース」通称 **CSC** です。資格試験対策で定評のある専門学校
の講座が学内で開講され、リーズナブルな料金で受講できることから毎年約 1,000 名の学生が様々な講座を
受講しています。資格試験の際の検定料補助や、成績優秀者には受講料減免などの特典も充実しています。

さらに、より高度な資格や語学力の習得を目指す学生には、選抜制の「アドバンスプログラム」がおすすめ。
「会計」「法」「金融」「広報」の専門家を育成するプログラムと、語学や異文化コミュニケーション力を磨く6つのプ
ログラムを用意しています。狭き門がゆえに手厚いサポートが魅力で、資格試験突破のための専門学校への派遣
費や、留学研修費、語学プログラム参加費等の一部または全額を大学が負担します。

もちろん、皆さんの努力に報いる制度も充実していて、指定の資格試験に合格することで図書カードや表彰金
を貰うことも可能です。

同じ目標に向かう仲間や信頼のおける講師の存在、そして心強い経済的なサポート。東経大は皆さんの「やりたい！」「頑張ろう！」を支える大学です。今こそ「進一層」の精神を発揮してください。

まずはベーシックな資格から挑戦！

キャリア・サポートコース (CSC)

40年以上のノウハウを活かした、学内ダブルスクール。定評のある専門学校と連携し、プロによる授業を大学内でリーズナブルに受講できます。

大学の正課授業のあと、同じキャンパス内で専門学校の授業を低額で受けられ、「タイパ」・「コスバ」が良いと在学生に評判です。

ポイント

- 在学生であれば、誰でも受講可能！
- 多くの講座が、5限終わりの18時からスタート！
- プロの講師に直接質問・相談ができる！



詳細は右記二次元コードを確認、もしくは進一層館地下2階「キャリア・サポートコース」窓口へ尋ねてください。

東京経済大学公式サイト「CSCキャリア・サポートコース」ページ



2023年度開講講座一覧

※既に申込締切の講座もあります。詳細はCSC講座ガイド2023を確認してください。

会計専門職コース

- 簿記3級
- 簿記2級
- 簿記1級
- 公認会計士
- 税理士

法律専門職コース

- 法資格入門
- 法学検定ベーシック
- 法学検定スタンダード
- 法科大学院
- 司法書士
- 行政書士
- 裁判所職員一般職

公務員コース

- 公務員・民間対策入門
- 公務員基礎
- 公務員総合

ビジネスコース

- 3級FP
- 2級FP
- ビジネス実務法務3級
- ビジネス実務法務2級 (Web講座)
- 宅地建物取引士
- 秘書2級

情報処理コース

- MOS
- ITパスポート

データサイエンスコース

- 統計検定3級
- 統計検定2級

資格試験の専門学校と提携

- TAC / Wセミナー
- LEC
- クレアル
- 山田コンサルティンググループ
- 資格の大原
- 教育企画センター
- トラベル&コンダクターカレッジ

より高度な資格取得を本気で目指す!

アドバンスプログラム

ポイント

- プログラム所属には選考あり!
- 経済的支援がCSCより手厚い!
- 本気で勉強する仲間が集う!

少数精鋭でより高度な資格や語学力の習得にチャレンジする選抜制のプログラム。各学部の学びと直結した「会計プロフェッショナル」「法プロフェッショナル」「金融キャリア」「PRプロフェッショナル」の4つのプログラムと、語学力・国際社会で活躍できる能力を習得する「グローバルキャリア」「英語アドバンス」の2つのプログラムがあります。

詳細は右記二次元コードを確認、もしくは6号館1階「学務課」窓口へ尋ねてください。

▶東京経済大学公式サイト「アドバンスプログラム」ページ



会計プロフェッショナルプログラム

問合せ窓口はCSCとなります

目標 「公認会計士」「税理士」試験の在学中合格、
「国税専門官採用試験」合格

選考時期 6月期/11月期

PRプロフェッショナルプログラム

目標 「PRプランナー補」「社会調査士」の資格取得、
広報・PRのスペシャリストをめざす

選考時期 1年次12月

法プロフェッショナルプログラム

目標 「司法書士」「行政書士」「裁判所事務官」や
法科大学院進学をめざす

選考時期 1年次に法学検定ベーシックに合格することで、
2年次から所属可能

グローバルキャリアプログラム

国際コミュニケーション学科生を除く

目標 英語・中国語の実践的語学力の習得、
グローバルビジネスで活躍できる能力の習得

選考時期 1次募集：全学部入学予定者
2次募集：1年次6～7月（中国コース）
2次募集：1年次11月（オーストラリアコース）

金融キャリアプログラム

目標 「ファイナンシャル・プランナー」資格取得、
金融業界への就職力向上

選考時期 2年次3月

英語アドバンスプログラム

目標 国際社会で通用するコミュニケーション能力の習得

選考時期 1～3年次の12月に説明会、1月に選考

正課授業外での活動実績者を表彰

TKU 進一層賞

正課授業以外の「学芸」「資格取得」「課外活動」「ゼミ学外活動」の4部門において、進一層の精神で果敢にチャレンジし、優れた実績を上げた学生たちを表彰する制度です。

パワー!
モチモチ



2022年度 TKU進一層賞表彰式



賞状

東経大での大学生活を
充実させ、実りある毎日
を過ごしましょう!

学芸部門	学生の優秀な学術・学芸活動を 選考のうえ、 表彰する	テーマ論文	特賞……………10万円 優秀賞……………5万円 準優秀賞……………3万円 佳作……………1万円 奨励賞……………5千円の図書カード
		紀行文	
		文芸作品等	
資格取得部門	指定する資格を 取得した学生と 卒業生を表彰する <small>*卒業生は取得資格等に 制限があります。</small>	会計関連	10万円・5万円・3万円・1万円の表彰金 5千円・3千円の図書カード
		法律関連	
		英語関連	
		情報関連	
		その他	
課外活動部門	学生の優秀な 課外活動を選考の うえ、表彰する	体育会	最優秀団体賞……………30万円以内 最優秀個人賞……………15万円以内
		文化会	
		その他の学生活動	
ゼミ学外活動部門	学生のゼミにおける 学外活動を選考の うえ、表彰する	学外コンクール等	最優秀団体賞……………30万円以内 最優秀個人賞……………15万円以内
		社会貢献活動等	

※詳細はTKUポータルで学生課から配信される募集要項をご確認ください。

先生インタビュー

高原 日本テレビで仕事をする中で一番の思い出は何ですか？

先生 生放送の音楽番組で美空ひばりさんに「キュー」を出したことです。

「キュー」というのは、合図のことです。テレビ局で働いていた頃は、色々な人にキューを出す機会がありました。が、やっぱりひばりさんは別格だったな...と思います。オーラが全然違うんですよ。私はひばりさんの熱烈なファンという訳ではないのですが、目の前で歌唱された際、衝撃を受けました。当時はまだ若かったので、とても貴重な機会だということをおぼろげに理解していませんでしたが、今思えばそれが一番の思い出ですね。

小布施 マスコミ業界の将来性についてどのようになっていますか？

先生 私の授業に出席した人には話していますが、マスコミの伝統的メディアである

四媒体(新聞・雑誌・ラジオ・テレビ)が生み出すコンテンツのニーズ自体は減っていないんです。流通経路が変わったというだけです。むしろスマホを使用する時間が長くなって、活字の記事や映像・音声のニーズは減るどころか増えていますね。radioを使って気軽にラジオが聞けるようになったり、テレビも放送波しかなかったものがネットで好きな時間にみられたりするのが普通になった。だから、従来のマスコミが作ってきたようなコンテンツそのものの価値に悲観する材料はないと思います。

高原 映像制作に興味がある学生へアドバイスをお願いします

先生 制作をするときはまず、自分で何を撮りたいのかを考える。例えばlogを撮るのであれば、はっきりとテーマを決めて制作すれば関心のある人が見てくれると思います。



田村 和人 (コミュニケーション学部 教授)

Kazuto TAMURA

略歴：1981年4月、日本テレビ放送網株式会社へ入社。制作局、人事部、経営企画部門等を経て編成局デジタルコンテンツセンター長等を務める。1990年代には大学院で学び、1996年には東京大学から修士(社会学)を取得。さらに博士課程へ進み、2000年に単位取得退学。大学院時代には日本テレビ社内で、マルチメディアの実験的な取り組みをおこなう研究会の中心として活動し、インターネットの普及が本格化した時期にはwebサイトの開設を主導、その後、テレビ番組のネット配信に尽力した。2016年に退社後、2019年4月に東京経済大学へ教授として着任。

主な研究分野：映像メディアを中心としたメディア研究・映像制作
主な担当科目：コンテンツ産業論、テレビ文化論 他

今はスマホで簡単に映像を作れます。iPhoneだったらiMovieという編集ソフトが元々入っているの、特別お金はいらないです。必要なのはノウハウですね。わからないことがあれば、YouTubeで調べた方が早いです。僕のゼミでもそんなんですけれど、「あとは自分でYouTubeで調べて」って言っちゃ(笑)。僕が説明するより、映像で見た方が理解しやすいと思うので...

撮影機材としては、スマホなどカメラを立たせるスタンドや自撮り棒が有効です。重要なのは音声と照明です。スマホのマイクでは離れた人の声を明瞭にとれないので、安いもので構わないので外付けマイクを使うとよいです。また、撮影するところが暗ければ、目の前にライトを置きましょう。



小布施 映像制作に携わってきた先生ならではのオススメの映画はありますか？

先生 ラブロマンスであれば「ローマの休日」(米・1953年、SFなら「2001年宇宙の旅」(米・1968年)、アジアな気分なら「シュリ」(韓・1999年あたり)でしょうか。

高原 最後に学生へのメッセージをお願いします！

先生 就活にも直結しませんが、大学生活で時間に余裕があるうちに、自分が好きなもの・一生懸命になれることを、ひとつでもふたつも見つけることが大切だと思います。ソーシャルメディアをずっと見て時間を潰すことをダメとは言わないけれども、スマホに使う時間を減らして、自分の興味関心を探ってみてください。社会に出て忙しくなると、新たな趣味を見つけるのが結構難しいです。楽器の演奏をしたいのであればバンドを結成するとか、若いうちにやりたいものを見つけて実行すること。それが一番でしょうね。

取材・撮影 学生記者：コミュニケーション学部4年 小布施 知優
コミュニケーション学部3年 高原 もみじ

東経大で出会った「生涯の師」への手紙

～大学は学生と教師の出会いの場～

自由の学府・東京経済大学で生涯の師と出会った学生に思いを綴っていただきました。
先生からの返信も併せてご紹介します。



学生から先生へのメッセージ

やなぎした あいな
柳下 愛菜
経営学部 流通マーケティング学科
2023年3月卒業



「1年次の必修授業で小木先生に出会えて本当に良かった」と4年間を振り返って思います。もし、小木先生に出会っていなかったら、今の私にはなれていないと思います。私は凛としたゼミの雰囲気と憧れ、個人研究とグループ活動の両方を行うことができる小木ゼミを志望しました。

小木ゼミでは、個人研究と、企業コラボの2つの活動に取り組みしました。企業コラボでは、食堂との TFT*メニューの開発、3者共同のお菓子の新商品開発、レコード針世界シェア 9割を占める「NAGAOKA」社の新事業に向けたコスメ提案など、小木先生はゼミ生が成長できるように様々な機会を設けてくださりました。

3～4年次にかけては、JA 東京むさしからご提供いただいた国分寺産のブルーベリーを使用して、お菓子メーカーの鈴木栄光堂とお菓子の新商品開発に取り組みました。個人研究や就職活動と並行しながら、手探りで商品やパッケージの提案書を作成する中で、悩むことも沢山ありましたが、先生の惜しみないご協力のおかげで「ぶんぶんキャラベリー」の販売を実現することができました。

常にゼミ生が考えた意見を尊重してくださった小木先生には感謝の気持ちでいっぱいです。小木ゼミで学んだ自分から考えて行動する力や、なぜこうなっているのだろうかと常に考える姿勢を忘れずに、社会に出てからも成果を形として残せるように努力してまいります。小木先生、4年間ありがとうございました！卒業後も私の生涯の師として、末永くよろしくお願いたします。

*TFTとは、TABLE FOR TWOの略称で、学食のTFTメニュー1食につき20円が開発途上国の学校給食代として寄付される取り組みのことで。



「なんて輝いている学生なんだろう。」それが1年次授業での貴君への第一印象でした。親御さんの愛をいっぱいに浴びてこまできたのだらうと一目で分かりました。これは小木ゼミに入ってもらわねばと思ひ、本気のスカウト活動をしたのは後にも先にも貴君だけです。見込んだ通り、貴君はOBOGを含めタレント揃いの小木ゼミの中にあって出色であり、東経大の誉れともいえる存在でした。成績優秀(総代)なのはもちろん、積極性や丁寧さはピカイチ。でも、貴君の真髄は謙虚さと努力を惜しまない力だと思います。ゼミでは、副代表、個人研究、コラボ活動、各種コンペ、卒論など常に全力投球で、全て最高のパフォーマンスをみせてくれました。そして貴君の最も尊敬すべき点は、人を羨んだり、悪口を言ったりしないことで、それらを全て飲み込んで自身の糧にしていたところでした。また大学PR動画に出演した際の「大学での学びは自身の解像度を上げていく作業である」という言葉など、貴君の数々の言葉にいつもシビレっぱなしでした。

小木ゼミに貴君がいてくれてよかった。今は心からそう思っています。社会に出たら、くれぐれも頑張りすぎないよう、会社に使われすぎないよう、体に気を付けてしっかりやって下さい。春秋に富む貴君であれば未来は明るいし、持ち前の力を活かしてますます成長して欲しいと願っています。「やっぱり柳下は輝いている」と、手紙を書きながらそう強く思いました。



先生から学生へのメッセージ

おぎ のりか
小木 紀親
経営学部 教授



TOPIC 1 2022年度卒業式・2023年度入学式を挙

東京経済大学は2022年3月23日(木)に2022年度卒業式を、2023年4月1日(土)に2023年度入学式を開催しました。当日は感染症対策の観点から午前と午後の2回に分けて開催し、式典の様様をオンライン(ライブ)で配信しました。

2022年度卒業生は1,474名(大学院を含む)、2023年度入学生は、1,824名(編入学・学士入学・大学院等を含む)となりました。

東京経済大学教職員一同は、2022年度に本学を卒業された皆さんの今後のご活躍をお祈りし、2023年度に入学された皆さんが充実した学生生活が送れるようサポートして参ります。



TOPIC 2 学内でノート PC やスマートフォンの充電可能エリアを拡充!

本学は学生の授業や学習での利用向けに、ノートPCやスマートフォンの充電可能エリアを拡充しました。本学情報システム課サイトの注意事項を確認のうえ、必要な方はご利用ください。

充電可能エリア

図書館 閲覧室の各席

1号館2階 PCコーナーのテーブル上

5号館

E103～E105、E205教室 テーブル下の床、埋め込みコンセント

大教室(B1階、1階) 窓側席のテーブル脇コンセント
中教室(2階、3階)

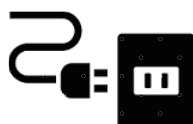
各階ラウンジ 南側カウンター テーブル上

PC教室(5号館、6号館)

可能エリア詳細



情報システム課



TOPIC 3 キャリアデザインプログラム(CDP)が「Carellege Action」でツムラと連携

キャリアデザインプログラム(以下CDP)は、2023年4月から、漢方薬メーカーの株式会社ツムラが実施する大学生が生理などに伴う心身の不調を「隠れ我慢※」しない環境づくりを目指す取組み「Carellege Action(ケアレッジ・アクション)」と連携し、我慢に代わる選択肢を学ぶ大学生向け研修プログラムの実施や共同開発を行います。

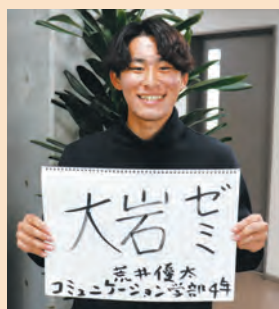
この取組みは、同社が2021年3月に開始した「誰もが不調を無理に我慢することなく、いつでも心地よく生きられる社会」をめざす「#OneMoreChoice プロジェクト」の一環として展開されるもので、心身の不調や健康に関する悩みをひとりで抱え込んでいる大学生をサポートするために実施されます。

CDP運営委員であるコミュニケーション学部の北山聡准教授、小山健太准教授は「世界経済フォーラムが2022年7月に公表したジェンダーギャップ指数で日本は116位、相変わらず低迷しています。こうした問題を解消するためにも、これから社会で活躍する学生たちが、女性の健康課題について理解を深め、その対策について考えることが重要だと考え、ツムラのプロジェクトに参画し、研修プログラムを大学で実施することで、ジェンダー平等な社会づくりへの学生の参加意欲を高めることにもつながると考えています」とコメントを寄せました。

※「隠れ我慢」とは、心身の不調を無理に我慢して、いつも通りに過ごすこと等を指し、ツムラが定義した言葉。

イマドキのTKU生

～大学生活で力を注いでいる(注ぎたい)こと～



※2023年3月取材(学年は4月時点)

